



双柳小だより

令和6年4月8日

NO. 1

4月号 児童数445

飯能市立双柳小学校

校長



学び合う子 支え合う子 自立する子
めざす学校像 — 子どもが学びの主人公となる学校 —
学校HP <http://hanno.ed.jp/namisho/>



すべては子どもの笑顔のために



令和6年度がスタートしました。今年度もすべての子どもの笑顔を大切に、質の高い学びを保障する「学びの改革」に挑戦します。子どもたちが聴き合い、教職員も互いの授業から謙虚に学び合い、地域の皆様・保護者の皆様と共に学び育ち合う学校を目指します。子どもたちの笑顔が溢れ、豊かな学びのある学校を地域・保護者の皆様と共に創っていきたいと思います。「子どもが学びの主人公となる学校」の実現に向けてあたたかいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



ご入学・ご進級おめでとうございます



ご入学・ご進級おめでとうございます。令和6年度は、新入生80名を迎え、全校児童445名でスタートしました。子どもたちは、これから1年間、新しい仲間、先生たちと安心できる教室で支え合いながら学びを深めていきます。

【転出教職員の紹介】	【転入・新採用教職員の紹介】

男女混合名簿への移行について

性別にとらわれず一人一人の個性を尊重する意識の醸成を図る観点から、性別で分けない「男女混合名簿」を導入し、学級名簿や靴箱、ロッカー等についても、男女混合名簿を使用します。よりよい学校づくり・社会づくりを目指して取り組みます。ご理解いただきますようお願いいたします。

令和6年度双柳小学校教職員等の紹介 子どもたちの笑顔のために力を合わせていきます

準備登校でチームワークを発揮する新6年生

新6年生が新年度準備のため4月3日に登校しました。みんなが気持ちよくスタートできるように協力しながら隅々まできれいにしてくれました。自分から進んで取り組む新しいリーダーを頼もしく感じました。



飯能市立双柳小学校

ミッション 子どもが学びの主人公となる学校

グランドデザイン
令和6年度版

～すべては子どもの笑顔のために～

目指す教職員像

1. 謙虚に学び合う教職員
2. 支え合い同僚性のある教職員
3. 夢や志を持ち、挑戦する教職員

学校教育目標

学び合う子
支え合う子
自立する子

目指す児童像

1. 聴き合い・学び合う児童
2. お互いの良さを認め、支え合う児童
3. 発達段階に応じ、自立できる児童

特色ある教育活動

- ①誰も一人にしない授業の確立
- ②縦割り活動の充実・深化
- ③学びを深める体験活動の充実
- ④学校応援団・PTAとの連携
- ⑤あいさつ運動
- ⑥花いっぱい学校

確かな学力の育成

「教えて。」困っていることを言える
安心できる教室づくりを進めます。

- 1 安心できる学級
- 2 すべての子どもの学びを保障する授業
- 3 聴き合う関係を大切にする授業
- 4 アートの学びの充実
- 5 各種学力調査の活用
- 6 保護者・地域と連携した学校研究

豊かな心の育成

子ども一人一人を大切に、子ども
同士が支え合う集団を育てます。

- 1 居場所のある教室
- 2 お互いの声を聴き合い歌声響く学校
- 3 学級会を生かした学級経営
- 4 縦割り活動の充実
- 5 学校図書館の充実・活用
- 6 自己の生き方についての考えを
深める道徳授業
- 7 学年の実態を生かした体験学習
- 8 花いっぱい活動

健やかな体の育成

自ら体を動かし、体力の向上
を図ります。

- 1 体を動かし、楽しく体力づくり
(縦割り遊び・外遊び)
- 2 ペアやグループで支え合う体育授業
- 3 進んで体を鍛える児童の育成
- 4 健康で安全な生活の充実
*あいさつの励行
*静かな廊下歩行
*安全指導

保護者・地域との連携・協働

保護者・地域と繋がりを
大切にします。

- 1 児童の学びや成長を共有できる
授業参観・懇談会
- 2 親子でふれ合う教育活動の展開
- 3 安全な登下校・見守りの連携

豊かな人間関係を育む学年・学級経営

- 1 学びの過程を大切にする授業づくり
- 2 お互いを思いやり、支え合う学級づくり
- 3 安心して自己表現のできる学級づくり